



14th-16th October 2022

NOTICE OF RACE (NOR)

Enoshima Yacht Harbour, Fujisawa, Kanagawa, Japan
The Organizing Authority is Japan Sailing Federation (JSAF).



ASAF Sailing Cup JSAF Enoshima Olympic Week 2022

兼 2022年度 東日本420級セーリング選手権大会

14th-16th October 2022

期 間： 2022年 10月 14 日（金）～ 10月 16 日（日）

場 所： 神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー

主 催： (公財)日本セーリング連盟

大会運営： 神奈川県セーリング連盟

Version 21 September 2022

Change Log

Amendment 01: 16 Change

Amendment 02: 20.2、21 add

Organizing Authority (OA): (公財)日本セーリング連盟

本大会はレース・オフィスを設けない。なお、チェックアウト・チェックインはオンラインで行う。

通告等は大会 web サイトや、大会 LINE オープンチャットで行われる。

大会 web サイト: <http://www.jeow.org/>

- 今大会は選手への連絡方法として、LINE オープンチャットも使用します。

下記、大会 LINE オープンチャットにご参加ください。

※ 1 艇最低 1 名



URL: <https://bit.ly/3R2Zpf0>



※ 大会 LINE オープンチャットには、大会 7 日前にはご参加ください。

※ LINE オープンチャットは OA やレース委員会からの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。

※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は、選手は大会参加のクラス+セイルナンバー+氏名で、サポーターは、所属名+氏名でお願いします。

(選手登録例: クラス 1_JPN1_関東太郎、サポーター登録例: 所属名_江の島吾朗)

※ LINE での質問・問い合わせはご遠慮ください。

1. 規則

1.1. 本レガッタは、2021-2024 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。

1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。

1.3. インターナショナルジュリーは規則 91(b)に従い任命される。また、規則 70.5 で規定される通り、インターナショナルジュリーの判決が最終となる。



1.4. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。

1.4.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会に抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1.4.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1.5. 言語間に矛盾がある場合、英語の NoR が優先される。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、レース・オフィスと大会 web サイトにて登録受付までに入手できる。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

3. コミュニケーション

3.1. 登録はオンラインで行われる。すべての必要書類をアップロードし、エントリーを確認するためのオンラインプラットフォームが大会 web サイトで利用可能になる。

3.2. 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ウェブサイトで利用できる。

3.3. 競技者とのコミュニケーション

大会は、ソーシャルディスタンスを保つため可能な限り「LINE オープンチャット」で行うこととする。ブリーフィングやチームリーダーミーティングは、「Zoom ミーティング」を使用して行うこともある。

3.4. 審問は、「Zoom ミーティング」を使用して行う。

3.5. 海上では、レース委員会は VHF 無線で競技者に連絡を行う。チャンネルは SI に記載される。

4. 参加及び資格

4.1. 新型コロナウイルス感染症拡大防止についての参加条件

4.1.1. 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。

4.1.1.1. 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

4.1.1.2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

4.1.1.3. 厚労省水際対策に準ずること。<https://bit.ly/3MmKryl>

4.1.2. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

4.1.3. 大会終了後 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

4.2. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。

4.3. 参加選手は各国クラス協会会員登録済みの者。その国にクラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を得ていること。

4.4. 参加資格のある艇は、大会 web サイト <http://www.jeow.org/> の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みする事ができる。

4.5. 支援者は、<http://www.jeow.org/> の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、参加申込みする事ができる（支援艇に乗艇する全てのメンバーは登録が必要）。

4.6. 2022 年 9 月 30 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、Early Entry Fee（早期参加費）とする（NoR5.1 を参照）。

4.7. エントリーは上記の期限を過ぎても 10 月 11 日まで受付可能で、それ以降は、レイトエントリーとし、エントリーは大



会実行委員会の裁量で受付される（NoR5.1 を参照）。

4.8. レガッタは次の種目が行われる。

Event	Equipment
Men's One Person Dinghy	ILCA7
Women's One Person Dinghy Open One Person Dinghy	ILCA6
Open One Person Dinghy	ILCA4
Men's Skiff	49er
Women's Skiff	49er FX
Two Person Dinghy	470 SNIPE
Open Two Person Dinghy	420
Open One Person Junior Dinghy	Optimist

4.9. エントリー数が 10 艇未満のクラスは開催されない。

5. 参加料

5.1. 日本人の必要な参加料は次の通りとする。

5.1.1. 参加料の支払いは銀行振込で受け付ける。

5.1.2. 参加料は日本円で表示され、消費税を含む。銀行振込手数料は選手負担とする。

Event	Early Entry fee	Entry Fee	Late Entry fee
One Person Events Open One Person Events	9,000 JPY	10,000 JPY	14,000 JPY
Two Person Events	11,000 JPY	12,000 JPY	16,000 JPY
Open Two Person Events	10,000 JPY	11,000 JPY	15,000 JPY
Open One Person Junior Events	5,000 JPY	7,000 JPY	9,000 JPY
Coach or Support Boats (including one person)	On line (before registration) 0JPY		5,000 JPY

5.1.3. その他の料金 ハーバー使用料金(参加艇バース代及び、選手シャワー代、コーチまたはサポーターのシャワー代など)は各自負担とする。

5.1.4. 参加料の返金は行わない。

5.1.5. 【参加料振込先】

三菱 UFJ 銀行 渋谷中央支店

(普) 0 0 2 7 9 5 2 ザイニホンセーリングレンメイ

※振込み名は次のように [オンライン確認メール受信時間] + スキッパー氏名 をご入力ください。

《例》オンライン確認メール受信時間 (2022 年 09 月 10 日 10 時 34 分 18 秒) の場合

振込み名:0910103418 カナガワタロウ



6. 欠番

7. レガッタフォーマット

各クラスで 40 艇未満のエントリーの場合、1 フリートで行われる。最終フォーマットは、帆走指示書にて発行される。

8. 日程

8.1. レース日程

Date	Event	Time
Day0- Friday, 14 October 2022	登録受付・計測	13:30-16:30 hrs.
Day1- Saturday, 15 October 2022	登録受付・計測 開会式 最初の予告信号時刻	08:30-09:30 hrs. 09:40 hrs. 10:45 hrs.
Day2- Sunday, 16 October 2022	最初の予告信号時刻 表彰式	10:30 hrs. TBA

8.2. 最初の艇長会 10 月 14 日（土）に行われる。

8.3. レース数は次の通りとする。

Event	レース数
Men's One Person Dinghy	6
Women's One Person Dinghy Open One Person Dinghy	6
Open One Person Dinghy Open One Person Junior Dinghy	6
Men's Skiff	8
Women's Skiff	8
Two Person Dinghy Open Two Person Dinghy	6

8.4. 1 日 4 レースまでは行われる。

8.5. 最終日の予告信号は 14:00 より後には発しない。

9. [NP] [DP] 装備検査

9.1. 艇または装備は、規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

9.2. テクニカル委員会は規則 92 に従い、任命されるものとする。

10. 欠番

11. 開催地

NoR Appendix 1 は、レース・エリアの場所を示す。



12. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

13. 欠番

14. 得点

- 14.1. 本大会は1レース成立する必要がある。
- 14.2. 3レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 14.3. 3レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

15. [NP] [DP] 支援者及び支援艇

- 15.1. 支援艇は、OAに登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OAの裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。
- 15.2. 登録された支援艇は、必要に応じて援助救助艇として行動し、レース委員会またはOAの指示に従わなければならない。
- 15.3. 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(6m以下の場合、2～3人)
- 15.4. 支援艇は、ヨットモーターボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

16. [NP] [DP] 停泊

相模湾以外での活動選手は、江の島ヨットハーバー臨時バースの指定された場所に保管しなければならない。
密を避けるために相模湾活動選手は江の島以外のホームポートからの出着艇（サポートボート必須）を認める。
但し、江の島ヨットハーバー以外に停泊のチームは、曳航が出来る準備があること。

17. 保険

各参加艇は、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

18. リスク・ステートメント

規則3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

19. [DP] [NP] 肖像権、カメラ及び電子機器

- 19.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。
- 19.2. 艇は、OAにより指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1 (a) (3) に従って搭載するよう要求されることがある。



20. 賞

- 20.1. 各クラス 1～3 位のチームにメダルを与える。
- 20.2. Optimist 上位者は、第 55 回全日本 OP 選手権出場枠を日本 OP 協会に推薦する。

21. ドーピングコントロール

ドーピングコントロールは、世界アンチ・ドーピング規程に従って行われる。またドーピング検査は、大会会場で行うことがある。18 歳未満の日本人参加選手はドーピング検査に対する親権者の同意書を日本セーリング連盟へ提出していること。（定型の書式は日本アンチドーピング機構の web サイト取得可能）



本事業はスポーツ振興基金の助成を受けて行われます

NoR Appendix 1

